

URL の先にあるファイルも、添付ファイルに含まれる URL もスキャン 地方自治体や金融系企業での大規模導入実績が多数の メールセキュリティシステム『MailGates』の新バージョンを販売開始

法人向けソフトウェアの開発、販売を行うサイバーソリューションズ株式会社(所在地:東京都港区、代表取締役社長:秋田健太郎、以下当社)は、標的型攻撃・情報漏えい対策のメールセキュリティシステム『MailGates (メールゲーツ)』の新バージョン『MailGates V6』を2022年6月1日(水)より販売開始することをお知らせします。



『MailGates』: <https://www.cybersolutions.co.jp/product/mailgates/>

『MailGates』は標的型攻撃・情報漏えい対策のメールセキュリティシステムです。迷惑メール対策・メール誤送信対策・PPAP 対応などメールの送受信に関わるセキュリティ対策が1システムで実現可能です。地方自治体や金融系企業での大規模導入実績が多数あり、各団体のセキュアなメール環境整備に貢献してまいりました。

現在、多くのITサービスに関してクラウドが主流になりつつありますが、オンプレミス製品を希望される企業やIaaS環境にオンプレミス版を導入する企業も増えています。理由として、当社が提供する大規模環境クラウドサービスで安定稼働実績のある機能・システムをオンプレミス環境で利用可能であることや、クラウドサービス側のサービス変更といった外部の影響を受けずに自社専用の環境で運用・管理したいことが挙げられます。特に大規模での利用ではオンプレミス製品を選択するとコストメリットがあり、これらニーズに応え続けています。

■ ウイルス攻撃手法も対策の進化にあわせて巧妙化、さらなるセキュリティ対策を強化するタイミングに

また最近では、アンチウイルスフィルタをすり抜けて攻撃できるよう、ウイルスを敢えてパスワード付きZIP化し送信してくる攻撃が増加しています。Emotetと呼ばれるマルウェアもこのような手法により攻撃をし、日本の企業でも多数の被害報告があがっています。これらパスワード付きZIPによるファイルの授受を止める脱PPAP対策の一環として、URLからファイルをダウンロードする形式やクラウドストレージ上で共有する方法にシフトしています。

この流れに従い、今後は攻撃手法がより巧妙化し、URL経由でウイルスを送りつける、悪意のあるサイトへ誘導するといった攻撃手法の増加が予測されます。これらの社会的状況に対応し、更なるセキュリティ強化を図るため、『MailGates』は今回提供するバージョン6として進化することが決定いたしました。

■ダウンロード URL 内のファイル・添付ファイル内の URL を事前ウイルスチェック

『MailGates』ではメール受信時にメール本文内の URL が危険かどうかをチェックする機能が、受信者が URL をクリックしたタイミングで再度『MailGates』が URL の安全性をチェックする機能を提供しております。今回のバージョン 6 では URL 経由のウイルス攻撃対策として新たに 2 つの新機能を実装いたします。

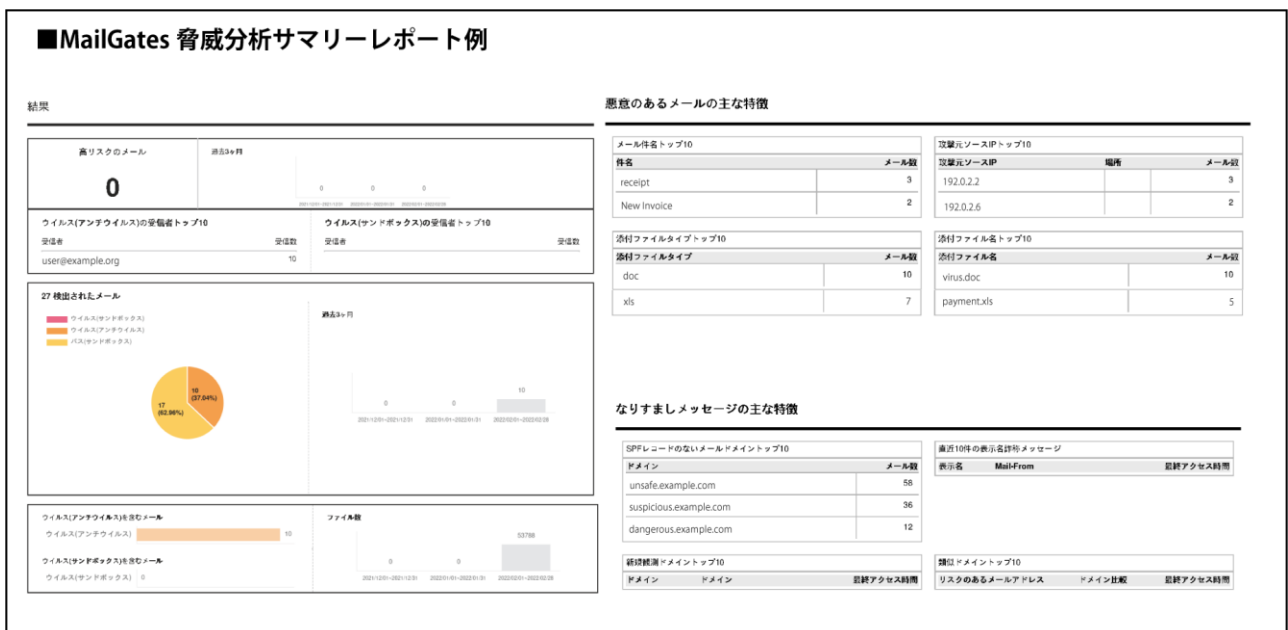
① ファイルダウンロードを促す URL をチェックする機能

具体的に、ダウンロードリンク先にファイルを設置している URL が受信メールに含まれる場合、URL の先にあるファイルを『MailGates』のアンチウイルス機能によりスキャンします。これにより、ダウンロード前にファイルのウイルスチェックが可能となります。さらなるセキュリティ強化機能として、サンドボックス機能（オプション機能）を契約しているお客様には、ディープラーニング技術を利用した振る舞い分析を実行し、悪意のあるファイルをブロックいたします。

② メールの添付ファイルに含まれる URL をスキャンする機能

メール添付ファイル内にある URL にもウイルス攻撃の可能性があり、『MailGates』が複数のデータベースと照合し、添付ファイル内に危険な URL が埋め込まれていないかを事前にチェックいたします。

■自社のウイルス攻撃状況がわかるレポート機能もあり、攻撃に対する早期対応が可能に



今回のバージョン 6 では、以前から実装されていたウイルスや詐欺・フィッシングメール・危険な URL などを統計する機能に加え、自社の攻撃状況の詳細がわかるレポート機能を追加いたします。システム担当者やコンプライアンス担当者が、詳細レポート機能をチェックすることで、自社の中で誰がどのような外部からの攻撃を受けているか把握することが可能になります。外部から企業に対する攻撃はメールを起点とするものが多く、本レポート機能を駆使すると外部からの攻撃に対する早期発見・対応ができるようになり、コンプライアンス強化につながります。

その他、ユーザインターフェースの刷新や、他システム連携に活用可能な新たな API の実装や Microsoft Azure AD との連携機能なども実現しております。

なお、今回『MailGates V6』に実装した新機能を当社のクラウド各種サービス『CYBERMAIL Σ』・『MAILGATES Σ』・『Cloud Mail SECURITYSUITE』にも順次実装していく予定です。

今後、日々巧妙化する攻撃対策として最新のセキュリティ機能を実装していくことはもちろんのこと、日本企業で求められるメール審査や添付ファイル分離機能をさらに強化し、より多くの企業・自治体のセキュアなメール環境実現に貢献してまいります。

【サイバーソリューションズ株式会社について】

サイバーソリューションズ株式会社は、法人企業向けにクラウドメール・メールセキュリティサービスなど、メール環境のトータルソリューションを提供しています。

クラウドメールサービス『CYBERMAIL Σ』、標的型攻撃・情報漏えい対策のメールセキュリティサービス『MAILGATES Σ』、Microsoft 365・Google Workspace のメールセキュリティ強化サービス『Cloud Mail SECURITYSUITE』、各メールサービスや Microsoft Teams に連携可能な容量無制限アーカイブサービス『MAILBASE Σ』など、日本の企業では珍しい独自のメールシステムの技術を活用したサービスの提供を行っています。

また、オンプレミス製品も展開しており、高性能 Web メール機能搭載の統合型セキュア・メールサーバシステム『CyberMail』含む当社製品・サービスは、国内で約 20,000 社以上の企業・自治体でご利用いただいております。

【会社概要】

社名	サイバーソリューションズ株式会社
代表取締役社長	秋田 健太郎
本社所在地	〒108-0073 東京都港区三田 3-13-16 三田 43MT ビル 8F
ホームページ	https://www.cybersolutions.co.jp
設立	2000 年 1 月
資本金	1 億円
事業内容	ソフトウェアの企画／開発／販売／保守サポート クラウド／ASP 事業 WEB ソリューションのコンサルティング及び開発
連絡先	Tel: 03-6809-5858 Fax: 03-6809-5860

本プレスリリースに関するお問い合わせ

製品やサービスに関するお問い合わせ

営業本部 TEL : 03-6809-5858 (sales@cybersolutions.co.jp)

メディア、報道関係者お問い合わせ

サイバーソリューションズ株式会社 広報事務局

担当：小林（携帯 090-9319-3096）／柴山（携帯 070-1389-0172）

電話：03-5411-0066 FAX：03-3401-7788 メール：pr@netamoto.co.jp